

今ここからの トランジション

エネルギーとライフスタイルの未来を築くパスウェイ

The transition from "here and now": pathways for the futures of energy and lifestyle

2021.12.13

— 16:00 - 17:30
ONLINE FORUM (Zoom Webinar)

コロナウイルスの大きな影響のもとで過ぎ去ろうとしている2021年。政治・経済・社会の長引く混乱の中においても、地球環境にかかわる挑戦はますます重要性を増しています。世界のさまざまな場所で新たな行動目標が掲げられつつある今、コロナ後の世界を真に持続可能なものへと転換していくために、企業、地域、そして個人が、将来に大きな変革をもたらす意志決定を行うフェーズに入っています。

このフォーラムでは、そうした決断にとって重要なカギとなるエネルギーとライフスタイルに注目し、次の時代へのトランジションを担うエキスパートとともに未来指向の対話を行います。COP26に関する報告や世界のトランジションの最新事例に学びながら、持続可能な社会を築くための道筋を探ります。

PROGRAM

1 オープニングアクト

— 気鋭のアーティスト和田 永氏によるパフォーマンス

2 基調報告 (約15分)

佐座 槟苗 氏 / 津田 恵

— COP26から見えてきた次の世界の必須要件

3 パネル・ディスカッション (約65分)

松浦 正浩 氏 / 乾 正博 氏 / 佐座 槟苗 氏 / 鈴木 朋子

- ・サステナブル・トランジションをめぐる理論の最前線
- ・日本におけるエネルギー・トランジションの実例と将来像
- ・未来世代が描くライフスタイルの将来
- ・日立がめざす統合的トランジションのすがた

日時 2021年12月13日（月）16:00～17:30 (15:45より開場)

形式 オンライン・フォーラム (Zoomウェビナー)

登壇者 松浦 正浩 氏 明治大学専門職大学院 教授

乾 正博 氏 シン・エナジー株式会社 代表取締役社長

佐座 槟苗 氏 一般社団法人SWiTCH 代表

鈴木 朋子 日立製作所 研究開発グループ 環境プロジェクトリーダー

津田 恵 日立製作所 サステナビリティ推進本部 副本部長

佐々木 剛二 日立製作所 研究開発グループ 環境プロジェクト 主任研究員
(モデレーター)

参加費 無料

参加登録 右のQRコードまたはURLから事前登録が必要です

https://zoom.us/webinar/register/WN_3cLJ1FVERCKgfOYZMMEk9w

登録締切 2021年12月13日（月）12:00まで



日立製作所は、COP26（国連気候変動枠組条約第26回締約国会議）のプリンシパル・パートナーとして、ネット・ゼロ社会の実現に向けて主導的な役割を果たし、気候変動領域のイノベーターになることをめざしています。2030年度までにすべての事業所で、2050年度までにバリューチェーン全体でカーボンニュートラルの実現をめざしています。

HITACHI
Inspire the Next



UN CLIMATE
CHANGE
CONFERENCE
UK 2021

IN PARTNERSHIP WITH ITALY

今ここからのトランジション：エネルギーとライフスタイルの未来を築くパスウェイ

The transition from "here and now": pathways for the futures of energy and lifestyle

登壇者



松浦 正浩 氏

MATSUURA Masahiro

明治大学専門職大学院
ガバナンス研究科
(公共政策大学院) 教授



乾 正博 氏

INUI Masahiro

シン・エナジー株式会社
代表取締役社長



佐座 槻苗 氏

SAZA Mana

一般社団法人SWITCH 代表

マサチューセッツ工科大学Ph.D.（都市・地域計画）。明治大学専門職大学院ガバナンス研究科教授、東京大学公共政策大学院客員教授。専門は合意形成論、都市・環境政策、交渉分析、トランジション等に関する研究。主要著書に『おとしへの見つけ方』（2018）、『実践！交渉学』（2010）、『Joint Fact-Finding in Urban Planning and Environmental Disputes』（2016）ほか。

1993年洗陽電機エンジニアリング（現シン・エナジー（株））の立ち上げに参画。阪神淡路大震災、京都議定書、東日本大震災などを通じ、エネルギーを扱う企業として「未来の子どもたち」へ果たすべき責任と使命感を抱く。2015年2月に代表取締役社長就任。2018年4月にはシン・エナジー（株）に社名を変更し、再生可能エネルギーと新電力事業を展開。2018年に環境省が設置した「地域再省蓄エネサービスインベーション促進検討会」の委員を務めた。

1995年生。ロンドン大学大学院 サステナブル・ディベロブメントコース在学中。2021年、循環型社会づくりに取り組む、一般社団法人SWITCHを設立。COP26日本ユース代表。Mock COP26 グローバルコーディネーター。Ellen MacArthur Foundation 「Linear to Circular Young Professionals」 2021 選抜メンバー。



鈴木 朋子

SUZUKI Tomoko

日立製作所
研究開発グループ
環境プロジェクトリーダー

1992年日立製作所入社。入社以来、水素製造システム、廃棄物発電システム、パラスト水浄化システム等、一貫して脱炭素・高度循環・自然共生社会の実現に向けたシステム開発に従事。現在は、社会課題を起点とした研究開発戦略の策定と事業化を推進する環境プロジェクトをリードする。



津田 恵

TSUDA Megumu

日立製作所
サステナビリティ推進本部
副本部長

2021年7月より日立製作所サステナビリティ推進本部にて環境・社会価値創造の加速を担務。前職の大坂ガスでは入社以来一貫して海外事業を担当後、IR部長、CSR・環境部長、イノベーション推進部長を歴任。京都大学教育学部卒業、グロービス経営大学院MBA (Hons)、ハーバード大学ケネディースクールフェロー。



佐々木 剛二

SASAKI Koji

日立製作所
研究開発グループ
環境プロジェクト 主任研究員

博士（学術）。日本学術振興会特別研究員、森記念財団研究員、慶應義塾大学特任講師などを経て現職。人類学、都市、持続可能性などに関する多様なプロジェクトに携わる。著作に『移民と徳』（名古屋大学出版会）など。慶應義塾大学SFC研究所上席所員。

オープニングアクト



和田 永 氏 WADA Ei

1987年生まれ。物心ついた頃に、ブラウン管テレビが埋め込まれた巨大な蟹の足の塔がそびえ立っている場所で、音楽の祭典が待っていると確信する。しかしある時、地球にはそんな場所はないと友人に教えられ、自分でつくるしかないとい今に至る。2015年より古い電化製品を新たな電子楽器として蘇生させるプロジェクト『エレクトロニコス・ファンタスティコス!』を始動させ取り組む。第68回芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

HP
<https://eiwada.com/>

ELECTRONICOS FANTASTICOS!! HP
<https://www.electronicosfantasticos.com/>

関連リンク

日立製作所 研究開発グループ主催 環境オンライン・フォーラム（第1回） 「持続可能な未来へのトランジション」

BACK
NUMBER
#1

気候危機、生物多様性危機、そしてコロナ危機をはじめとする状況は、社会、技術、ビジネスのあり方に、重大な問いかけをもたらしています。地球環境の衰退を前提とする近代のシステムを乗り越え、あらゆる分野で持続可能な社会への転換、すなわち「トランジション」を達成することが求められています。本フォーラムでは、現代世界の挑戦と日本の役割、社会変革のためのデザイン、そしてイノベーションの役割について対話をしながら、私たちが取り組むべきトランジションのすがたを議論します。

登壇者：東京大学未来ビジョン研究センター 高村ゆかり教授/カーネギーメロン大学トランジション研究所 Terry Irwin教授/Takram London ディレクター、クリエイティブ・テクノロジスト 牛込陽介氏/日立製作所研究開発グループ環境プロジェクトリーダー 鈴木朋子

<https://www.youtube.com/watch?v=h41rzgO09Kg>

Transitions to Sustainable Futures (日本語・英語)

日立製作所研究開発グループとTakramが共同で行った、世界のリーダーとの対話に基づき、持続可能な世界のための9つの「トランジション」について解説。IPBES、気候ネットワーク、自然エネルギー財団、IGES、Forum for the Futureなどの協力を得て制作。

<https://sustainability-transitions.com/jp>

ThreeTransitions.earth (英語)

Transitions to Sustainable Futuresでの学びにもとづき、気候変動、生物多様性、ライフスタイルの3つトランジションに着目し、独自のイラストレーション、音声、映像を組み合わせたインタラクティブな体験を通じて、自然破壊型から自然回復型の文明への転換のためのパスウェイを示しています。COP26会場Green Zoneにて展示。

<https://www.threetransitions.earth>